

岩手大学、教育学部学校教育教員養成課程2年の田幸 初葉と申します。  
遅くなってしまいましたが、留学の実施報告をさせていただきたいと思います。

### 1 週間目

カナダ プリンセスエドワード島に無事到着いたしました。ここは岩手よりもかなり気温が低く、時差ボケと寒暖差の影響で、体調はあまり絶好調ではありませんでした。そして外国のお店の造りや、バスの乗り方など、様々な些細なことが異なり常に緊張していました。ですが、プリンセスエドワード島の町並みや自然はとても美しく、カラフルで the Anne of Green Gables という言葉も街中に色々と発見することができました。





## 2 週間目

街には少し慣れてきたのですが、私の住んでいるところは中心地 Charlotte town の隣町で橋を必ず渡らなくてはならず、歩きでの移動は困難でした。バスも平日しかなく、時間は 17 時 15 分が最終でしたので交通の弁という点で不便に感じる事が多々ありました。また、インターン先である PEI select tours 様の行なっている日本語赤毛のアンツアーに実費で参加してまいりました。その際にアンケート用紙を各赤毛のアンゆかりの地で配り回答していただきました。

赤毛のアンツアーは日本語ガイド付きだったので、プリンスエドワード島や赤毛のアンについてより詳しく知ることができました。





### 3 週間目

PEI select tours 様からお時間をいただき、インタビューを実施しました。英語以外言語対象の個人ツアーについてのプリンスエドワード島の実情について理解しました。

さらに the Anne of Green Gables の劇を鑑賞しました。観光客の多い時期の期間限定で公開されており、とてもハイクオリティなものでした。さらに、the Anne and Gilbert という題目の劇もあり、小さな中心地の中に 2 つの劇場があるという文化的な街だと理解しました。

そして、赤毛のアンやモンゴメリゆかりの地は中心地からは遠く、車がないと行くことは難しいのですが、お土産や劇などは中心地に集中しており、購買意欲を損なわせる作りであると思いました。





#### 4 週間目

私の住む町は今まで平日のみのバスの運行だったのですが、土曜日も運行するということになり、とても嬉しい気持ちになりました。また、バスの中や中心地のレストランには私が行ったところにはWi-Fiが完備しており、その点でもとても充実していました。私が今のところ行ったお店には全てクレジットカード決済の機械があり、キャッシュでもカードでも対応できるようになっておりました。また赤毛のアン意外にもプリンスエドワード島は海鮮類が美味しいので、それを生かしたレストランが数多くあり、プリンスエドワード島の特徴を感じました。



残りの 2 週間はインターンインタビューとアンケートの実施と宮沢賢治を用いた観光の違いについてより具体的にまとめていきたいとおもいます。